

CPD記録登録画面の記載例

P _e -CPD (CPDのWEB登録・管理)		技術士登録番号: 氏名:	
入力区分	<input type="checkbox"/> 旧形式(2011年3月31日以前のCPD記録)で入力する		
開始年月日 (必須入力)	20 <input type="text" value="14"/> 年 <input type="text" value="4"/> 月 <input type="text" value="7"/> 日 (半角入力) <input type="text" value="日"/>	開始時	<input type="text" value="15"/> 時 <input type="text" value="00"/> 分
終了年月日 (必須入力)	20 <input type="text" value="14"/> 年 <input type="text" value="4"/> 月 <input type="text" value="7"/> 日 (半角入力) <input type="text" value="日"/>	終了時	<input type="text" value="17"/> 時 <input type="text" value="00"/> 分
実時間 (必須入力)	<input type="text" value="2"/> 時間 <input type="text" value="0"/> 分 (時間は半角入力、分は1分単位で入力)		
重み係数 (必須入力)	<input checked="" type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3		
課題 (必須入力)	A-4 技術動向 <input type="button" value="課題項目"/>		
形態 (必須入力)	1 講習会、研修会、講演会、シンポジウム等への参加(受講)[100] <input type="button" value="形態区分"/>		
CPD名 (必須入力)	<input type="text" value="平成26年度 第3回講演会"/> (全角入力)		
主催者 (必須入力)	<input type="text" value="〇〇学会 東京本部"/> (全角入力)		
場所	<input type="text" value="〇〇学会 東京本部 大講堂"/> (全角入力)		
CPDの内容 (必須入力) (256文字まで)	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> 【演題】講演「新幹線の構造物の技術の変遷」 【講演者】(〇〇コンサルタンツ(株) 取締役会長〇〇〇〇氏) 【内容】1964年の東京オリンピック開催にあわせ、東海道新幹線が開通。2020年には東京オリンピックが予定され、新幹線も山陽、東北、上越、九州に続き </div> (全角入力)		
備考 (128文字まで)	<input type="text" value="参加票、講演資料"/> (全角入力)		
メモ (256文字まで) ご自身のメモ用にご使用ください。 (内容調査ではこの欄は対象となりません)	<input type="text"/>		
APECエンジニア	APECエンジニアの方 及び APECエンジニアを申請する方は、該当する技術分野にチェックして下さい。 <input type="checkbox"/> Civil <input type="checkbox"/> Structural <input type="checkbox"/> Geotechnical <input type="checkbox"/> Environmental <input type="checkbox"/> Mechanical <input type="checkbox"/> Electrical <input type="checkbox"/> Industrial <input type="checkbox"/> Mining <input type="checkbox"/> Chemical <input type="checkbox"/> Bio <input type="checkbox"/> Information		
表示/非表示設定 (必須入力)	<input checked="" type="radio"/> 表示 <input type="radio"/> 非表示		

上記各欄のように、選択・入力してください。

【各欄の説明】

No	項目	必須	補足説明
1	入力区分	○	2011年3月31日以前のCPD記録の場合は条件が異なりますのでチェックしてください。
2	開始年月日	○	最初の年月日を入力願います。
3	終了年月日	○	最後の年月日を入力願います。
4	開始時		10分単位の選択入力です。一番近い時間を選択してください。昼食時間・休憩時間を含む形で開始・終了の時間を入力願います。
5	終了時		
6	実時間	○	休憩時間およびCPDに関係のない報告時間等は除いた実時間のみ入力願います。
7	重み係数	○	CPDガイドラインやCPDパンフレットに記載されたCPDWFに従い選択してください。
8	課題	○	CPDガイドラインやCPDパンフレットを参照し選択してください。
9	形態	○	CPDガイドラインやCPDパンフレットを参照し選択してください。
10	CPD名	○	自己学習等特に名称が決まっていないものは内容のわかる名称を入力願います。
11	主催者	○	CPDプログラムの主催者を入力願います。
12	場所		CPDプログラムの実施場所を入力願います。
13	CPDの内容	○	「CPDの内容」欄の記載例を参照してください。
14	備考		補足説明が必要な場合は、ここに入力します。
15	メモ		審査対象外になります。
16	APECエンジニア		技術分野を選択するとAPEC技術分野別CPD時間数に集計されます。
17	表示/非表示設定	○	「非表示」を選択することで表示、集計、作表等の対象外にできます。

『CPDの内容』欄の記載例

1. 実施形態「1」の記載例

講演会への参加（単一の講演）

● 記載のポイント

- ・《演題》《講師名（所属）》《講演内容や得られた知見》を必ず記載する。

CPDの内容【記載例】

【演題】講演「新幹線の構造物の技術の変遷」

【講演者】（〇〇コンサルタンツ（株） 取締役会長〇〇〇〇氏）

【内容】1964年の東京オリンピック開催にあわせ、東海道新幹線が開通。2020年には東京オリンピックが予定され、新幹線も山陽、東北、上越、九州に続き北陸新幹線が開業予定。この間の新幹線構造物技術の変遷と技術開発の動向について。

【知見】メンテナンスフリーと高速化に伴う騒音・振動の低減対策及び高架橋とトンネル工法など新技術開発に向けた創意工夫が必要

講演会への参加（複数の講演）

● 記載のポイント

- ・講演ごとに、《演題》《講師名（所属）》《講演内容や得られた知見》を必ず記載する。
- ・講演数が多い場合は、代表的なものを記載し、「他何件」等簡略して記載する。
- ・2日以上連続して受講した場合は、1日ごとに分けて計上する。

CPDの内容【記載例】

【講演 1】「CPDの始まり」〇〇〇〇氏（〇〇学会会長）内容：技術者の能力開発支援システム、世界に通用する技術者の育成のあり方

【講演 2】「建設業におけるCPD」〇〇〇〇氏（〇〇協議会会長）内容：科学技術基本計画、公共工事の品質確保について

【講演 3】「CPDポータルシステムと活用」〇〇〇〇氏（〇〇協議会〇〇委員）内容：〇〇〇〇…… 他2講演

2. 実施形態「4」の記載例

研修会・講習会などの講師

● 記載のポイント

- ・《演題》《講演等の目的》《講演内容や成果》を必ず記載する。
- ・すべての資格試験に対する受験指導は計上できない。

CPDの内容【記載例】

【演題】「排水処理を理解するための基礎知識」

【講演の目的】水環境関連の法令と水質規制についての概説

【内容】水質指標の基礎知識、排水処理法の原理と特徴、排水処理に必要な化学および微生物の基礎知識

3. 実施形態「6-2」記載例

公的な機関での委員就任

● 記載のポイント

- ・通年の活動として年度毎にまとめて上限時間内（10時間／1委員会）で計上する。
- ・委員会の目的、委員会における自分の役割、出席回数、当該年度での活動内容を記載する。

CPDの内容【記載例】

【委員会の目的】〇〇会における環境保全活動の企画・推進

【自分の役割】本委員会の幹事に就任し、委員会開催と審議資料のとりまとめを担当した。

【出席回数】委員会10回、幹事会5回、作業会3回を開催した。

【今年度の活動内容】環境保全に関わる実態調査アンケートの実施、国への環境政策提言に向けた骨子検討、環境団体との情報交換、〇〇委員会のホームページによる会員への情報発信。